

2020 年日本平和大会実行委員会ニュース no.4



20 年日本平和大会実行委員会(事務局=日本平和委員会内) 2020/8/28

Tel 03(3451)6377 Fax 03(3451)6277 Email: info@j-peace.org

大会の概要、取り組みを討議 第6回実行委員会

27日に第6回実行委員会が開催され、大会プログラムの概要や参加組織の方向が討議されました。

大会プログラムの概要 11月21日(土)



●全体集会 10時～12時

開会あいさつ

主催者報告(画像も使いわかりやすく)

海外からの報告—アメリカ(大統領選を受けて)

フィリピン(どうする南シナ海など)、韓国(北東アジアの平和の展望は)

ゲストスピーチ—戦後75年、コロナ危機の中で平和を考える

全国の草の根から 全国の実情と運動の思いを映像も交えて伝えます

イージスアショア阻止し敵基地攻撃軍拡に立ち向かう運動(秋田、山口)

沖縄からの報告、馬毛島からの報告、横田・首都圏からの報告

自衛隊員の人権を守れ、軍事でなく命と暮らし最優先の政治を

文化企画

市民と野党の共闘で政治をチェンジ—立憲野党からのメッセージ

閉会・行動提起動

●特別集会 14時～16時

(1)「敵基地攻撃に向かう自衛隊の大増強にストップを」(仮題)

・安保問題研究者、憲法学者などで学習、各地の実態とたたかいかいも交流

(2)「日米地位協定問題を考える——いまこそ、占領状態からの脱却を」(仮題)

・専門家と現場の市民、自治体関係者などで学習を深め、議論。

★実行委員会参加団体による「自主企画」として以下のオンライン学習会が計画されています。

・テーマ「尖閣問題と南沙問題-中国政府の問題とは何か、日本政府の問題とは何か」

・主催 日中友好協会 日時は調整中です。

1,000人の登録、500カ所の視聴会で参加を爆発的に広げよう

●参加方法 ウェビナー登録による視聴。登録方法の詳細は調整中。

●参加費 登録料：全体集会 1,000円。特別集会 1,000円。(セットで 1,500円)

●参加規模 ウェビナー登録を 1,000件目標で組織する。

オンライン世界大会の経験を生かし、三密対策をして、地域ごとにみんなで視聴する場所をつくることをめざす。視聴後には感想交流することを重視する。視聴会場は、全国 500カ所以上、5,000人以上の参加の規模をめざし、広範な人が基地・安保・憲法の問題を深く考える重要な機会とする。同時に、このことを通じて日本平和大会への参加のすそ野を広げる。

●運動方向 大会学習パンフを活用して全国で学習運動を繰り広げ、参加(視聴)組織へとつなげる。

●今後の具体化 9月中旬までに企画を固め、ビラを作成し、参加組織を本格的に進める。